



平成 23 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 東洋製罐株式会社
代 表 者 名 取締役社長 金子 俊治
(コード番号 5901 東証第一部・大証第一部)
問 合 せ 先 総 務 部 長 田谷 信幸
(T E L 03-3508-2113)

当社仙台工場の復興に関するお知らせ

東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

当社仙台工場は、このたびの震災にともなう津波による浸水の影響で建物・製造設備および製品等が損傷するなどの甚大な被害を受けました。

お得意先様をはじめ、関係者の皆様にはご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

当社は、仙台工場の事業継続を前提に今後の方向性および対応等について検討を進めてまいりました。このたび、仙台工場の復興について決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 今後の方向性

当社の国内事業において、仙台地区に生産拠点を維持することは重要であると判断し、仙台工場を復興することといたしました。

2. 復興に向けた取り組み

仙台工場は、平成 23 年 7 月上旬に一般缶用蓋の生産を再開いたしました。

今後、復興にあたっては十分な安全対策および設備保全対策を講じ安定供給体制を構築いたします。

当社は、一日も早い復興を目指し鋭意努力してまいりますので、引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

以 上